

平成26年 第2回定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	江藤 一幸	選挙管理委員会の業務内容について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選挙以外の業務は。 ・ 有権者の意識調査の現状はどうなっているか。 ・ 選挙の啓発活動や若者や女性に対する動機づけは行っているか。 	町 長
		一万人定住対策と産業振興について	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの成果と課題について、どう整理しているか。 ・ 課題についてはどう克服しているか ・ 若者定住、Uターン、Iターン、子育て支援策の充実については。 ・ 生活を守るためにも成果の出る産業振興を行う必要があるが現状をどう考えるか、また今後の政策はあるのか。 ・ バイオマス木質生産利用による雇用創出について調査研究を行っているか。 	町 長
2	有吉 富生	観光振興について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大吊橋の町民への効果、影響はどうなっているか、またどう変化しているか。 ・ 「震動の滝」への散策道の計画は検討しているか。 	町 長
		空き家対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町が行う空き家対策の成果は。 ・ 危険廃墟の対策は検討しているか。 	町 長
		行政区再編について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政区の課題は調査しているか。 ・ 再編の検討が必要では。 	町 長
3	大津留敏加	道州制導入について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道州制基本法案が約1年ぶりに再会されているが、平成の大合併で九重町が選択した単独の道について検証はしているか。 ・ 合併した県内12自治体との対比は。 ・ 道州制は都道府県を廃止し、現在の市町村を統合して人口30万人以上の基礎自治体とすると予測され小選挙区割が考えられるが、打開できると考えているか。 ・ 導入を予測して住民サービスや防災等の考えはあるか。 	町 長

平成26年 第2回定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	藤原三治	より豊かに老後を送る仕組みについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的を持ち働く楽しみを感じる仕組みはできているか。 (いきいきハウスの実績と販売の指導について) ・ 独居老人の癒しの方法として山羊、日本蜜蜂の等の飼育は考えられないか。 ・ 自分史ともいえるライフデザインノートを配布活用してはどうか 	町長
		定住人口一万人対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・ Iターン、Uターンの受け入れ対策は十分にできているか。 ・ 準備のための倉庫の改造費用の助成はできないか。 ・ 働く場所や土地の紹介はできているか ・ 休日や時間外での相談受付の対応は考えられないか。 	町長
5	佐藤明郎	社会教育の課題について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4地区公民館の役割について。 ・ 4地区協議会の目的について。 ・ 人権啓発の課題と今後について。 	町長 教育長
		社会体育の課題について	<ul style="list-style-type: none"> ・ パブリックコメントの取り扱いについて。 ・ 生きいきランドの位置づけ(中学校施設)について。 ・ 社会体育の必要性について。 	教育長
6	井上里子	奥野(伍代跡地)の町有施設の有効利用について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 奥野の町有施設有効利用調査委員会(23年4月設置)は、機能しているか。 ・ 伍代跡地の早期有効活用を。 	町長
		「ふれあい懇談会」の実施状況について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第四次総合計画重点施策の25年度から実施4事業の内、「ふれあい懇談会」の25年度実施状況と26年度の実施計画は。 ・ 「ふれあい懇談会」の実施内容と実施方法を再検討し、着実に実施すべきではないか。 	町長
		行政評価について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自律促進計画前期計画の重点項目の一つに挙げられていた行政評価システムの導入は困難か。 ・ これまで実施してきている行政評価方法を充実させることでは不十分か。 ・ 年度ごとに行政評価の結果を簡潔にまとめ公表できないか。(すべてではない) 	町長 教育長

以上 6 人